

第44回全日本バトントワーリング選手権東海支部大会

実施要項 実施規定 6種目共通

P7

4 . 審査、順位に関する規定

(3) 準々決勝・準決勝・決勝は次の通りとする。

- ① 準々決勝上位25位までが準決勝に進出する。
- ② 準々決勝出場者が25名以下の場合、準々決勝を行わず準決勝のみとする。
- ③ 準決勝上位10名を目安に決勝に進出する。
- ④ 準決勝出場者が10名以下の場合、準決勝を行わず決勝とする。

(4) 順位の決定は次の通りとする。

- ① 準々決勝を複数コートで行う場合は、各審査員の評点(10点法小数点第2位まで)からペナルティを差し引いた点数合計の高い方を上位とする。
- ② 準々決勝を単一コートで行う場合は、各審査員の評点からペナルティを差し引き席次に換算する。席次点の合計の低い方を上位とする。
- ③ 準決勝及び決勝順位は各審査員の評点からペナルティを差し引き席次に換算する。審査員が3名の場合は全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。
審査員が5名の場合は最上位・最下位を除いた席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
- ④ 準決勝、決勝進出下限位が同点の場合は進出できる。
- ⑤ 決勝順位が同席次の場合は次の優先順位に従って決定する。
優先順位1 審査員全員の席次点合計の少ない方を上位とする。
優先順位2 ペナルティ減点後の全審査員の最高点・最低点を除いた点数合計の高い方を上位とする。
優先順位3 ペナルティ減点後の全審査員の点数合計の高い方を上位とする。

さらに、同席次、同点の場合は同位とし、次の位を空位とする。1位及び全日本選出に関わる同席次、同点の場合は再演技を行い、5名の審査員とペナルティ審査員により決定する。

【アーティスティックトワール / アーティスティックペア】

(2) 順位の決定は次の通りとする。

※ドロップペナルティは行わず、各審査員が総合的に評価して採点する。

- ① 10点法(小数点第2位まで)により採点し、得点とする。
 - ② 各審査員の得点より席次点を算出し、審査員が3名の場合は全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。
審査員が5名の場合は、全審査員の最上位・最下位を除いた席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
 - ③ 同位者のみ次の優先順に従って順位を決定する。
優先順1 各審査員の得点より、席次点を算出し全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。
優先順2 各審査員の得点より、全審査員の最高点・最低点を除いた得点合計の高い方を上位とする。
優先順3 各審査員の得点より、全審査員の得点合計の高い方を上位とする。
- さらに、同席次、同点の場合は同位とし、次の位を空位とする。1位及び全日本選出に関わる同席次、同点の場合は再演技を行い、決定する。